

テトラパックのベルマーク運動 リサイクル推進ありがとうキャンペーン



千葉県香取郡 神代小学校

活動の狙い・ポイント：子どもたちの“やる気”を育む

活動の内容と、その成果

- ◎ さわやか委員会(児童会と旧福祉委員会を合体させた委員会)を中心に、ポスターで呼びかけ回収箱を設置した。
- ◎ テトラパックの紙容器の「開き方、洗い方、干し方」を委員会の子どもがモデルとなってビデオに録画した。昼休みに全校児童に集ってもらい、簡単な説明をした後、このビデオを見せ、認知を高めた。低学年から「今どのくらい集まっているの?」「あと、どのくらい集めたらいいの?」などの質問があった。5kgほど集まっていたので、「あと、ジュースのパックを500枚集めればいいんだよ」というと、「え〜、できるかなあ」という反応だったので、「一人5枚でいいんだよ」と言うと、「それならできそう」と、ニコニコ顔で答えが返ってきた。
- ◎ 給食にテトラパックの紙容器が出たときは、さわやか委員会の児童が自主的に校内放送で回収を呼びかけてパックを回収し、昼休みに開いて洗って乾かす作業を行っている。
- ◎ 子どもたちはどのくらい集まるのか気になるようなので、さわやか委員会が計量した、大(豆乳のパック)30g、中(ジュースのパック)10g、小(ミニジュースのパック)9gをもとに、パックを分類して計算した。子どもたちは「あと〇〇枚だね」「夏休み中に集められるかな」など、具体的に考えることができたようで、家に帰って、早速洗って持って来た児童もいた。

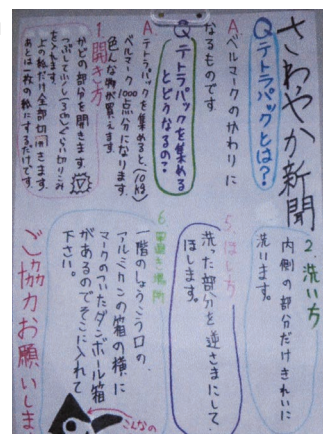
★さわやか委員会による、全校児童への説明会

1枚の重さは・・・



集中してビデオを見る低学年児童。

★「さわやか新聞」



回収協力を呼びかけるポスターを掲示。同時に、1階昇降口に回収箱を設置した。



開き方をビデオで説明。